

科目名		単位数	担当教員	区分
平成26年度以降	商法Ⅲ	2	原口 宏房	
平成25年度以前	有価証券法	2		
教職	教員の免許状取得のための選択科目			教職
	教科に関する科目(中学校(社会)): 法律学、政治学			
	教科に関する科目(高等学校(公民)): 法律学(国際法を含む)、政治学(国際政治を含む)			
授業の到達目標及びテーマ				言語
この講義では、支払い手段であり、手形法および小切手法が定めている為替手形、約束手形、小切手のなかから主に約束手形を取り上げて、手形の流通性を確保し手形取引の安全を保護するために設けられている諸制度について概説する。これらの制度を学ぶことは教職課程の履修者にとっても商取引社会の一端を理解するための一助となろう。				共通
授業の概要				専門基礎
為替手形、約束手形、それに小切手について、振り出し、裏書き、支払呈示、不渡りなどの基礎用語について解説し理解を得た上で、約束手形に見られる特色ある制度や法的問題について考察する。				法律一般
授業計画				政治行政
第1回: 為替手形、約束手形、小切手の概要と相異 第2回: 手形の経済的機能 第3回: 手形行為 第4回: 手形要件 第5回: 白地手形 第6回: 手形抗弁① 第7回: 手形抗弁② 第8回: 手形の裏書譲渡① 第9回: 手形の裏書譲渡② 第10回: 手形の善意取得 第11回: 手形保証 第12回: 手形の支払・遡及 第13回: 利得償還請求権 第14回: 線引小切手 第15回: まとめ 定期試験 [履修上の注意事項] 講義には、小型六法でよいので必ず持参すること。				経営法務
テキスト				スポーツ福祉
開講時に指示する。				演習
参考書・参考資料等				25年度以前 経営法務コース
森本滋編著『手形小切手法講義(第2版)』成文堂、田邊宏康著『手形小切手法講義(第2版)』成文堂、前田 庸著『手形法・小切手法』有斐閣、大塚龍二ほか著『商法Ⅲ 手形・小切手(第4版)』有斐閣、神田秀樹ほか編『手形小切手判例百選(第7版)』有斐閣。				
学生に対する評価				
定期試験中に行う筆記試験によるが、時間に余裕があれば講義期間中に数回小試験を行う。これらによって評価す				